

# 竹原市 令和2年度ふるさと納税に関するご報告

多くの皆様から、ご寄附と竹原市への励ましの声をお寄せ頂きまして、心より御礼申し上げます。引き続き皆様から頂きましたお気持ちを、竹原市の市政に活かして、郷土の発展に努めて参ります。

## 令和2年度ふるさと納税実績

寄附件数 4,128件

寄附金額 63,476,805円

## 令和2年度ふるさと納税充当事業

- ①観光プロモーション事業 4,963,036円
- ②地域公共交通事業 2,156,600円
- ③ICT活用教育推進事業 1,892,084円
- ④未来の人材育成グローバル化推進事業 716,094円
- ⑤伝統的建造物群保存事業 5,353,000円
- ⑥歴史的風致維持向上事業 5,418,307円
- ⑦小中学校新型コロナウイルス対策消耗品・修繕等 914,094円
- ⑧平成30年7月豪雨災害復旧・災害救助事業 1,242,506円

※残りの寄附金につきましては、地域振興基金に積み立てをしております。

# 応援メッセージのご紹介

- アニメ「たまゆら」から竹原を知り観光に行ったのがきっかけでしたが、独特の街並み、住民の方の温かさからまた行きたいと、何度も訪れるようになりました。今年はコロナで直接いくことが出来ませんでしたが、またいつか行けるようになったら行きたいと思っています。
- いつまでも残ってほしい故郷竹原。遠いところからですが、応援しています。
- 大好きな街たけはら。この街を知ったきっかけはアニメ『たまゆら』です。  
それからもう8年~9年、毎年のように10月末の『町並み竹灯り~たけはら憧憬の路~』はじめ遊びに行っていました。しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で中止。何とか応援したい一心で、ふるさと納税を行いました。今回初めてふるさと納税を行いました。とても簡単なのに驚きと、もっと早くやっておけばという小さな後悔もありました。必ず来年度も竹原市にふるさと納税します。そして、来年こそは竹原市にも遊びに行けるようになって欲しいと願っています。ガンバレ！たけはら！！
- 新型コロナウイルス感染症の影響大だと思いますが、竹原市らしい街づくりを進めて下さい。
- 毎年ゴールデンウィークに、家族で瀬戸内を旅行していますが、今年は新型コロナウイルスの影響で、断念せざるをえませんでした。今は観光客が減って、ダメージも大きいかと思いますが、また落ち着いたたら観光に絶対行くので、それまで頑張ってください！！
- 美味しい牡蠣を毎年楽しみにしています。地域産業の貢献に活用ください。
- 自然豊かでのんびりできる竹原市が大好きです。今は帰省できませんが、遠地より応援してます！！
- あの風情あふれる街並みは是非とも未来永劫残していただきたいものです。



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 地域公共交通事業 2,156,600円

地域公共交通網の再編に向け、令和2年度に公共交通会議を開催し、令和3年度からの吉名・仁賀地区を対象とした「デマンド型乗合タクシー実証運行」の開始を決定しました。



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## ICT活用教育推進事業 1,892,084円

学校の授業でのICT活用教育を充実させるため、ICT分野に熟知したICT支援員が各校を巡回し、タブレット端末や電子黒板等の効果的な活用方法を教員や児童生徒に指導を行い、より分かりやすく、思考が深まる授業を実現し、児童生徒のICT活用能力及び学力の向上を図りました。

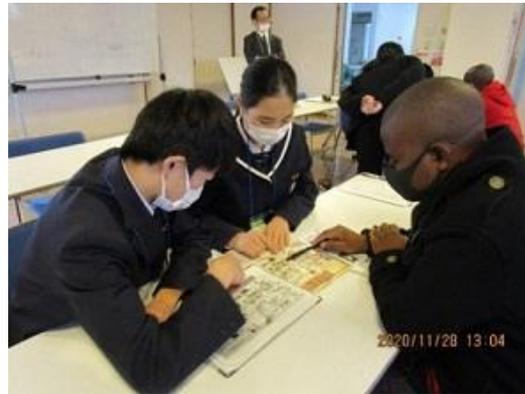
新たに整備した学習系ネットワークとChromebookを利用した授業実施の支援を行う等のICT支援員のサポートにより、教員の負担軽減にもつながりました。



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 未来の人材育成グローバル化促進事業 716,094円

グローバル化の進展に対応し、外国語によるコミュニケーション能力を高めたり、異文化・自文化理解を深めたりすることで、世界とつながり、ふるさと「たけはら」を広く発信できる人材を育成するため、インターネットを活用した海外の学校とのオンライン交流や1 DAY国内留学等を実施しました。



### 【参加した生徒の感想】

- ・本場の英語を聞くことができ、留学生の母国についても知ることができて良かったです。
- ・自分の英語力を知ることができました。もっと勉強して英語を上達させたいという気持ちが強くなりました。
- ・自分から積極的に話しかけ、相手との会話がはずみ、たくさん交流できました。もっと自分の国のことを知りたいです。

# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 伝統的建造物群保存事業 5,353,000円

町並み保存地区を保存し、後世に継承するため、建造物の修理及び修景を実施しました。

これにより、平成30年7月豪雨で床上浸水した物件が活用可能となったことや重要伝統的建造物群保存地区に選定依頼の空き地が解消されました。

鳶永家住宅  
屋根ふき替え，建具修理等



岩川家住宅  
屋根ふき替え



野口家住宅  
新築修景



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 歴史的風致維持向上事業① 1,980,000円

旧子森川家住宅（市重要文化財）に隣接する旧一富士食堂は、空き家で景観阻害物件となっていたことから、解体・除却を行いました。  
これにより、旧森川家住宅を含めた歴史的なまちなみの質が向上しました。



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 歴史的風致維持向上事業② 3,438,307円

旧森川家住宅（市重要文化財）について，文化財的価値を明らかにするとともに，今後の保存・活用方針を検討するため，建物調査，類列調査，園庭調査等を行いました。



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 小中学校新型コロナ対策消耗品・修繕等 914,094円

新型コロナウイルス感染症対策として学校で緊急的に必要となったアルコールや消毒液、消毒液のディスペンサー作成のための材料の調達を実施しました。

また、水道栓に直接ふれなくてよいようにL字レバー型の水道栓への交換、学校で求められた換気の徹底に伴い衛生害虫の侵入を防止するための網戸の設置等を実施しました。



# 令和2年度ふるさと納税活用状況について

## 平成30年7月豪雨災害復旧・災害救助事業 1,242,506円

竹原市は、平成30年7月豪雨により、市内各地で土砂災害や浸水が発生し、建物や道路等のインフラに大きな被害を受けました。

被災後、ふるさとチョイスにおいて災害支援ページを立ち上げ、ふるさと納税による寄付を受け付け、多くの支援を賜りました。

寄せられました寄附は、災害復旧事業の一部に充てられ、竹原市の復旧・復興の一助となっています。

### 西野町



復 旧 後



### 田万里町



復 旧 後

